



YAMAKOSHI

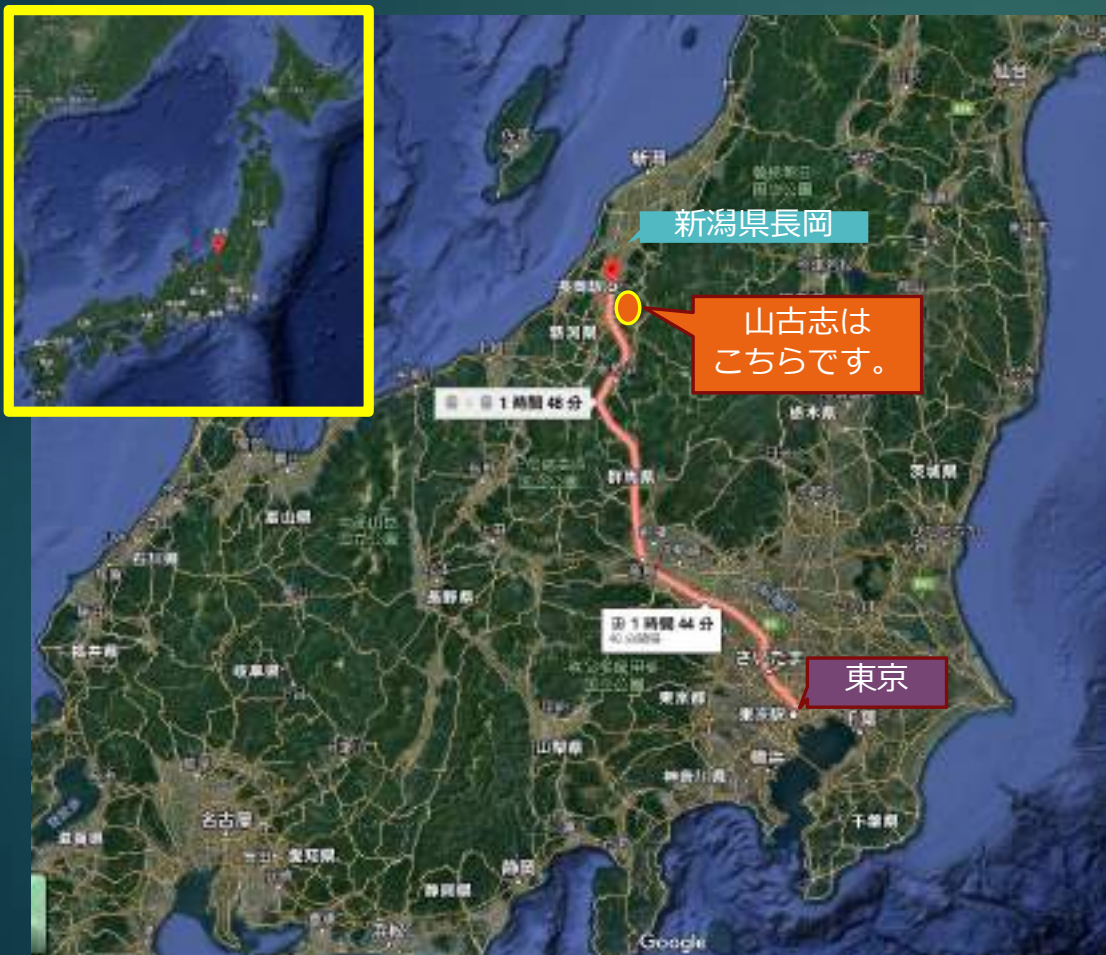
INTRODUCTION AND ACTIVITIES 2020



山古志

日本農業遺産に選ばれた棚田・棚池の美しい風景をもつ山古志は、日本の美しい故郷の原風景を今も残しています。その美しき景色の中には、人々が脈々と受け継いできた固有の文化が今でも力強く息づいています。

山古志の所在地



アクセス:

東京から

・電車+車の場合

JR上越新幹線にて東京駅ー長岡駅間 1時間48分
JR長岡より車で約30分

東京からは約2時間30分でアクセス可能です。

・お車の場合

関越道堀之内インターチェンジより約20分

山古志独自の文化と魅力



角突き(闘牛)



錦鯉の飼育(養鯉業)

棚田や越後の山並みの美しい景観



歴史や人々の生活





 YAMAKOSHI



独自の文化

里山の生活が生み出した「泳ぐ宝石」 山古志の錦鯉

山古志は海から離れており、かつては魚やその他の動物性タンパク質を手に入れることは容易ではありませんでした。村人は魚を食べるために鯉を外部から持ち込み、棚田や棚池に放ち、貴重な食料として育て食していました。その頃育てられていたのは、鮮やかな色ではなく黒い色の鯉が主だったようです。

あるとき、黒い鯉の中に色鮮やかな鯉が混ざって泳いでいるのを村人が発見しました。その魚があまりに綺麗だったために村人はその鯉を食べず、ペットとして可愛がることにしたそうです。これが錦鯉を愛でる文化の初まりとされています。

以後数百年をかけて山古志では錦鯉を育てる文化が発展し、いまでは世界的にも有名な錦鯉の産地となりました。地域には養鯉業を営む人が数十あり、また趣味として鯉を飼っているひとも多くいるそうです。

大事に育てられた鯉たちには、世界中の鯉ファンより熱い視線が注がれ、中には数百万円の根がつく魚もいます。最近では、外国のお金持ちが一匹の鯉を2億円で買ったという話も。まさに泳ぐ宝石です。



独自の文化

角突き(闘牛)

山古志に今も伝わる角突き。その歴史は数百年を遡ると言われます。

里山での農作業は大変な力仕事も伴うため、村人にとって牛は農作業に欠かせない力強いパートナーでした。山古志の人々は同じ家に牛と一緒に住み、働き、彼らをまさに家族の一員として生活してきたのです。

いつしか村人はその自慢の家族（牛）を連れて集い、力比べをさせるようになりました。これが角突き（闘牛）の始まりです。

現在でも春から秋にかけては地域の闘牛場にて闘牛大会が開催され、体重1トンを超える牛たちが力強くぶつかり合います。迫力ある闘牛大会は山古志に賑わいをもたらす春～秋の風物詩となっています。

山古志の角突きは国の重要無形民族文化財に登録されています。

[Watch the video](#)



Activity Options

錦鯉を訪ねて（養鯉場見学）

実施時間: 30-45 分

最小催行人数: 1名より

山古志は日本一の錦鯉の産地として知られています。

日本を象徴する生き物として知られる錦鯉は日本で生まれ、独自の文化として発展してきました。錦鯉の飼育は今から200年ほど前に始まったと言われています。

新潟県の山古志では、元々食料とするために真鯉（黒い鯉）を飼育する習慣があったようですが、あるとき真鯉の中に明るい紅色の斑点を持つものが発見され、以降養鯉業者による改良や研究が進められてきました。いまではおおよそ100種にもおおよぶ色彩のパターンが生み出されたそうです。



このプログラムでは、ツアーガイドがお客様を地域の養鯉業者のもとへお連れし、錦鯉がどのように飼育されているのかをご見学頂きます。錦鯉に人生をかける養鯉業者の語る言葉に耳を傾け、深淵なるその世界を覗いてみてください。

Activity Options

山古志闘牛を訪ねる

実施時間: 30-45 分

最小催行人数: 1名より

山古志の闘牛（角突き）の歴史は古く、その起源は1000年前とも言われています。

牛たちは田んぼで荷役や畑の耕作に用いられましたが、力持ちで寒さや飢えにも強く、なによりも闘志に満ちた彼らの存在は、自然環境のきびしい土地での人間の生活に欠かせないものでした。

そのようにして生活をともにする牛たちを連れて村人は集い、いつしか自慢の牛たちを競わせることが村の大きな娯楽の一つになったのです。



二頭の巨大な牛が角を付き合わせ、荒々しく力くらべをします。白熱する牛たちの戦いは手に汗握るもので、観客を熱狂へと誘います。熱狂とともに、千年もの永きに渡って受け継がれてきた地域の誇りを感じてください。

*** 観光向け闘牛の開催も可能です。**
団体様向けに、闘牛大会を設定いたします。

Activity Options

山古志ウォーキングツアー

実施時間: 2-3 時間
最小催行人数: 1名より



山古志の魅力を語る上で、自然と人の営みが織りなす、その美しい景観を欠かすことができません。

このツアーでは、ローカルガイドと一緒に集落を歩き、地域の生活にふれつつ、とっておきのフォトスポットを巡っていきます。

棚田や越後の山並みなど、あなただけのベストショットをお持ち帰りください。



山古志の震災を学ぼう

実施時間: 45分
最小催行人数: 1名より



2004年10月23日に発生した新潟県中越地震によって被害を受けた山古志。

専属のガイドといっしょに館内展示を巡り、当時の被害状況から全村避難を経て、山古志に帰ってくるまでの住民たちのストーリーを知ることができます。

Activity Options

蕎麦打ち体験

実施時間: 約3時間
最小催行人数: 1名より



山古志では古くから自家消費用のそばを小規模で栽培し、それぞれの家で手打ちそばを楽しむ文化がありました。

教わるのは「そばを打って20年」という名人や、「ソバを打つのが大好き」という店主といった方々。山古志で採れたそば粉を使いそれぞれ、そば粉の割合などにもこだわりを持っている名人たちです。

熟練された技と、打ちたての美味しさをぜひ味わってみてください！！

郷土料理作り体験

実施時間: 約3時間
最小催行人数: 1名より



地域のお母さん方から、季節の食材を用いた郷土料理を教わります。

初夏：ちまき
夏：かぐら南蛮
冬：こんにゃく、打ち豆 など

お料理を通じて山古志の風土を感じてください。

Activity Options

餅つき体験

実施時間: 約3時間
最小催行人数: 1名より



今ではなかなか体験ができなくなった餅つき。

この機会に皆さんで楽しんでみましょう。

昔ながらの臼に蒸したもち米を入れ、皆さんで息を併せてペタンペタンとついていきます。

つきたてのお餅はまさに絶品！

電動バイクで山古志散策

実施時間: 約2-3時間
最小催行人数: 1名より



起伏の多い山古志を効率よく楽しく回るには、E-バイクが一番。

E-バイクは電動アシストのついたロードバイクで、機動性が抜群です。

地域内散策アプリを活用し、絶景のフォトスポットや、のどかな里山の暮らしに触れながら、山古志の魅力を存分に味わってみてください。

Winter Activity Options

Experience the life in Snowy Country

(特別プログラム)

実施時間: 体験メニューによります。
 最小催行人数: 1名より

最大積雪が3mを超える国内有数の豪雪地である山古志は、伝統的な雪国の暮らしを感じられる数少ない地域でもあります。わら細工、かまくら、かんじき、わらざり遊び、臼と杵での餅つきなどの貴重な体験ができます。

ご希望に応じて、地域住民の方々との交流、スキー場を借り切ったのスノーモービル乗車体験など、さまざまなオプションをご用意しております。

チームビルディング等のスペシャルプログラムについても柔軟に対応いたします。

まずはご相談ください。



< 体験費用 >

Price	お問い合わせください。
-------	-------------

*English Speaking Guide can be arranged at extra JPY25,000 per group



YAMAKOSHI

タクシープラン

駅から30分の利便性を活かしたお手軽プラン

レンタカープラン

アプリを使ってビューポイントめぐり

ローカル満喫プラン

ローカルバスを乗り継ぐ、ゆったり行程プラン



タクシープラン

ローカルバスを乗り継ぐ、ゆったり行程プラン

やまこし復興交流館おらたる

中越大震災の記憶をプロジェクションマッピングで体感



油夫アルパカ牧場

30頭ほどのアルパカがお出迎え！実は復興のシンボル



農家レストラン多菜田

山のおかず盛り沢山で棚田米はおかわり自由！
お母さんたちとの会話も楽しい





山古志闘牛場 or 闘牛さんぽ

5～11月開催の牛の角突き。牛舎では闘牛さんぽ体験も



木籠メモリアルパーク

中越大震災で水没した家屋の見学



中山隧道

全長922m！日本最長の手彫り隧道

レンタカープラン

アプリを使ってビューポイントめぐり

棚田棚池の名所・油夫の一本桜

水面に映り込む棚田棚池。一望できる人気スポット



箱庭さんぽ

それぞれの家に池があり養鯉場がいくつもある不思議な村



郷土料理作り体験

地域のお母さん方から季節の食材を用いた郷土料理を教わります





薬師の陵

住民の手で作りましたお花畑。季節の花が咲き乱れます



金倉山

山頂からは越後平野や棚田、錦鯉の野池などを一望できる



蓬平温泉

商売の神様・高龍神社大鳥居の中にあるパワースポット温泉

ローカル満喫プラン

ローカルバスを乗り継ぐ、ゆったり行程プラン

コミュニティバス

路線バスから地域限定ローカルバスへ乗継ぎ



電動自転車 E=Bike

レンタル自転車で地域散策！棚池に赤い錦鯉がゆったり泳ぎ、坂道も楽に景観を楽しめます



あまやちの湯

宿のバスで送迎依頼&チェックイン！
キャンプサイト、コテージも有り





錦鯉やさん見学

錦鯉やさんだけでなく、みんな育ててる錦鯉。
山から貿易、英語もペラペラ



そば打ち体験

達人から手ほどき。農家料理や漬物教室も体験できます



やまこし復興交流館おらたる

中越大震災の記憶をプロジェクションマッピングで体感



インバウンド向け山古志を含めた日程例





YAMAKOSHI

#Yamakoshi

<http://yamakoshi.place/>

山古志農泊推進協議会（事務局：小池裕子）

〒947-0205 新潟県長岡市山古志虫亀3373番地1

TEL 0258-59-2308 FAX 0258-59-2305

contact@yamakoshi.place（事務局：小池）

FB : hash.yamakoshi Instagram : hash_yamakoshi